

2021年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社 F U J I



目次

- 第2四半期 決算概要
- 2021年3月期 業績予想
- 成長戦略・その他

第2四半期 決算概要

決算のポイント

➤ ロボットソリューション事業

通信機器向け需要が底堅く推移したことに加え、ノートパソコン・タブレット端末向けおよび半導体関連向けの販売が伸長。一方、新型コロナウイルスの感染拡大による影響のため、欧米での設備投資需要は引き続き軟調に推移。

➤ マシンツール事業

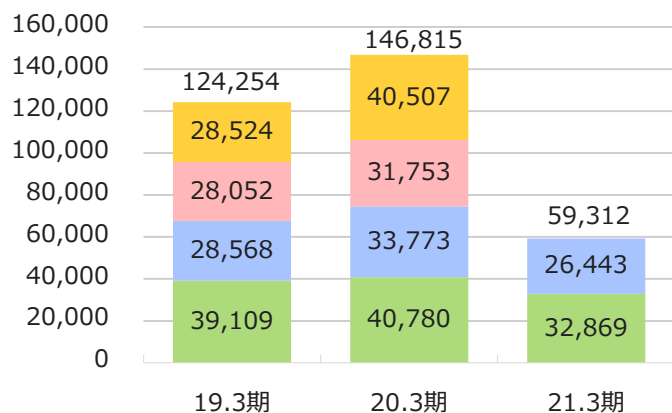
従前からの市場停滞に加え、新型コロナウイルスの感染拡大による影響のため厳しい状況に直面し、日本国内、北米、中国などで販売台数が大きく減少。

2021年3月期 第2四半期 業績

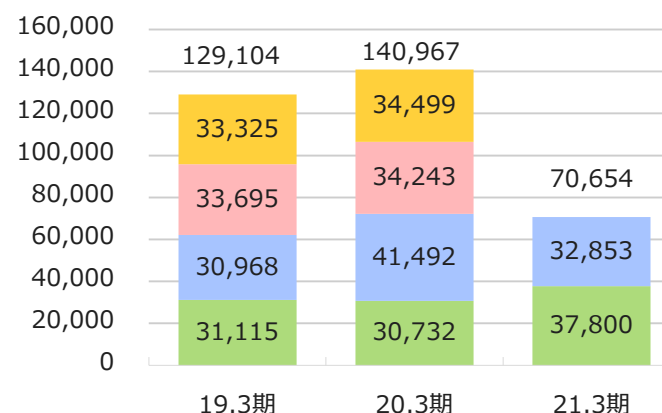
(百万円)

| | 20.3期 Q2 累計実績 | 21.3期 Q2 累計実績 | 対前年同期 | |
|-------|------------------|------------------|---------|--------|
| | | | 額 | 率 |
| 受注高 | 74,554 | 59,312 | ▲15,241 | ▲20.4% |
| 売上高 | 72,225 | 70,654 | ▲1,571 | ▲2.2% |
| 営業利益 | 11,230 | 11,412 | +182 | +1.6% |
| 経常利益 | 11,351 | 12,118 | +766 | +6.8% |
| 当期純利益 | 8,685 | 8,681 | ▲3 | ▲0.0% |

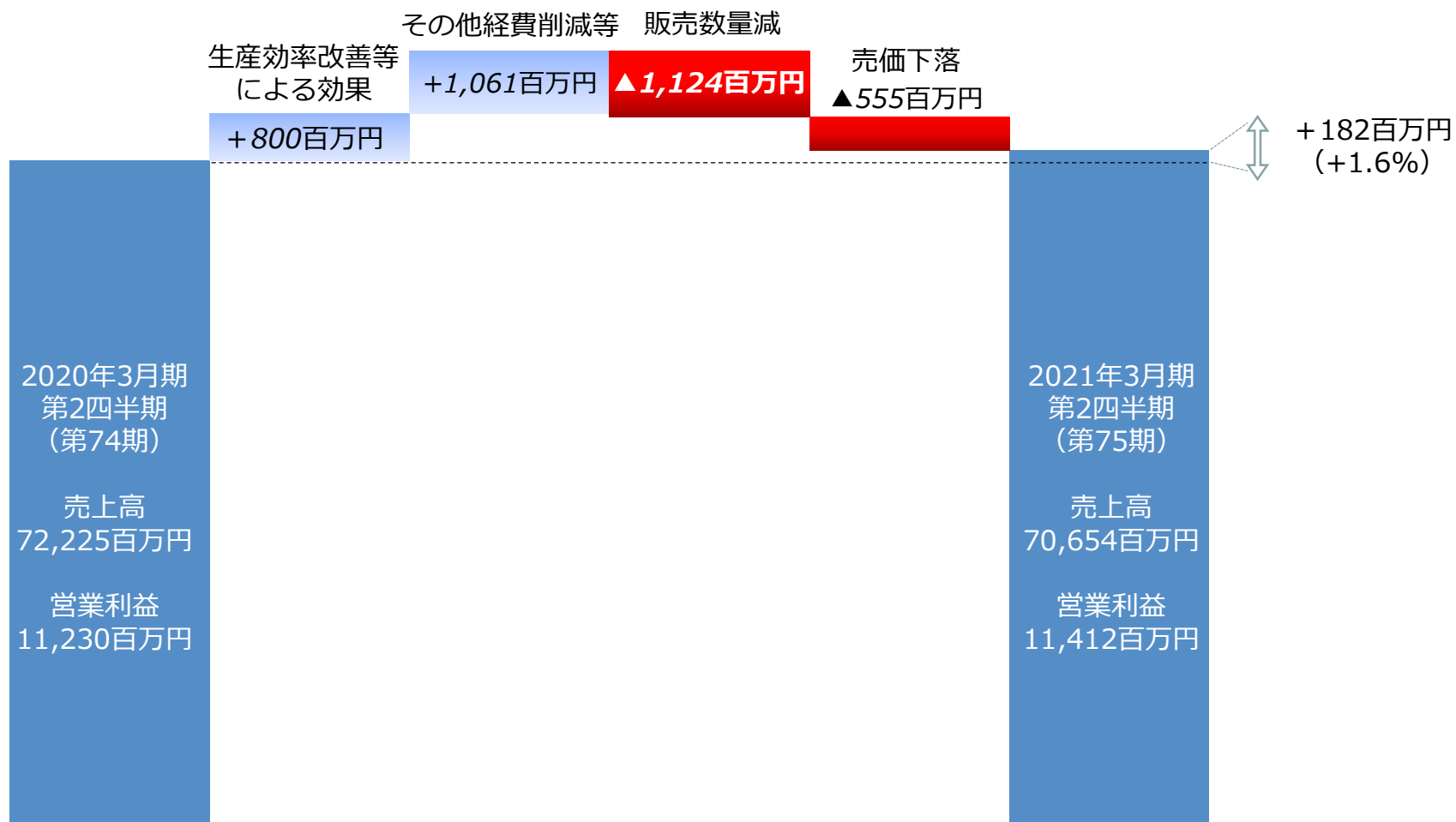
受注高



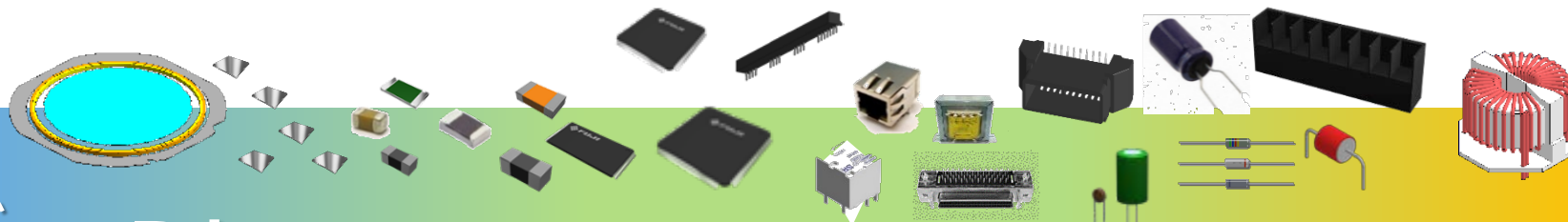
売上高



営業利益増減分析



ロボットソリューション事業



はんだ
印刷

Die

SMD

挿入部品

FASFORD TECHNOLOGY DBシリーズ



GPX-C NXT-H

NXT III
Fuji Scalable Placement Platform

AIMEX III
AIMEX III C

sFAB-α

sFAB-D

軽作業ロボット

プラズマ処理装置

宅配ロッカーシステム

介護ロボット



Tough Plasma

Quist

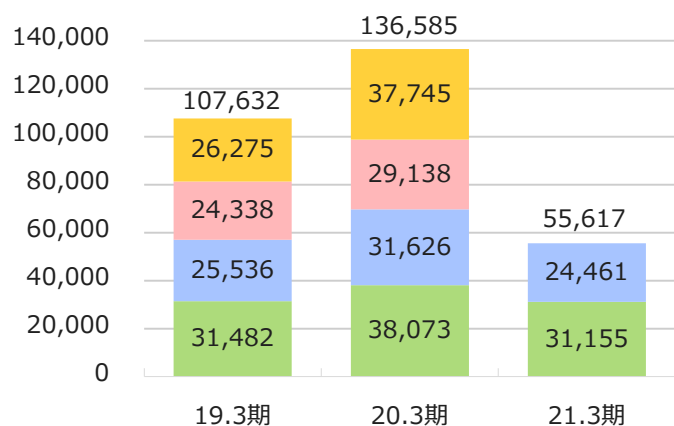
Hu9
移乗サポートロボット

ロボットソリューション事業 業績

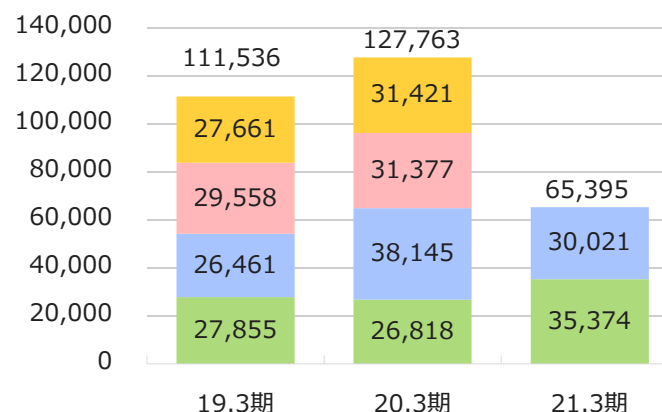
(百万円)

| | 20.3期 Q2 累計実績 | 21.3期 Q2 累計実績 | 対前年同期 | |
|------|------------------|------------------|---------|--------|
| | | | 額 | 率 |
| 受注高 | 69,700 | 55,617 | ▲14,082 | ▲20.2% |
| 売上高 | 64,963 | 65,395 | +431 | +0.7% |
| 営業利益 | 12,594 | 13,468 | +874 | +6.9% |
| 受注残高 | 22,419 | 16,727 | ▲5,692 | ▲25.4% |

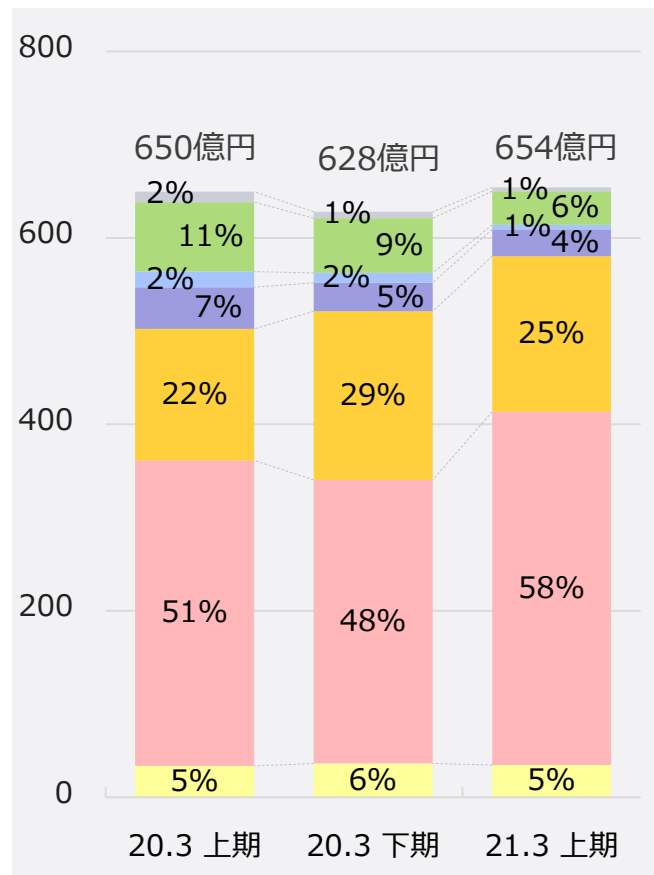
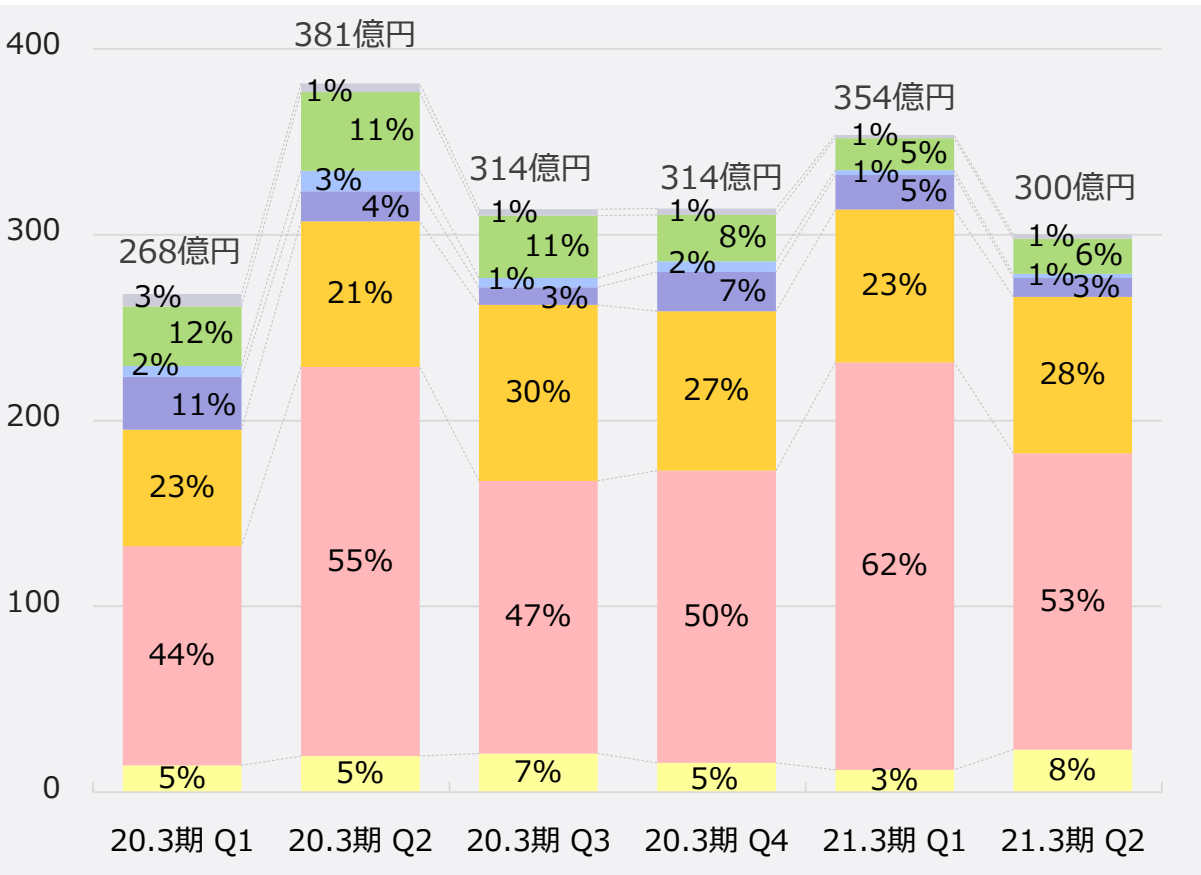
受注高



売上高

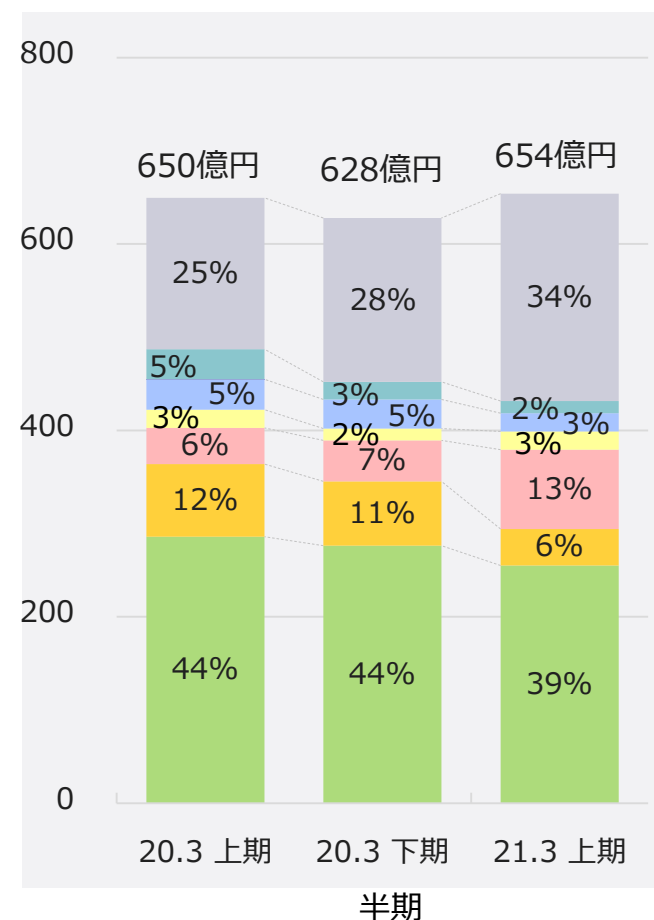
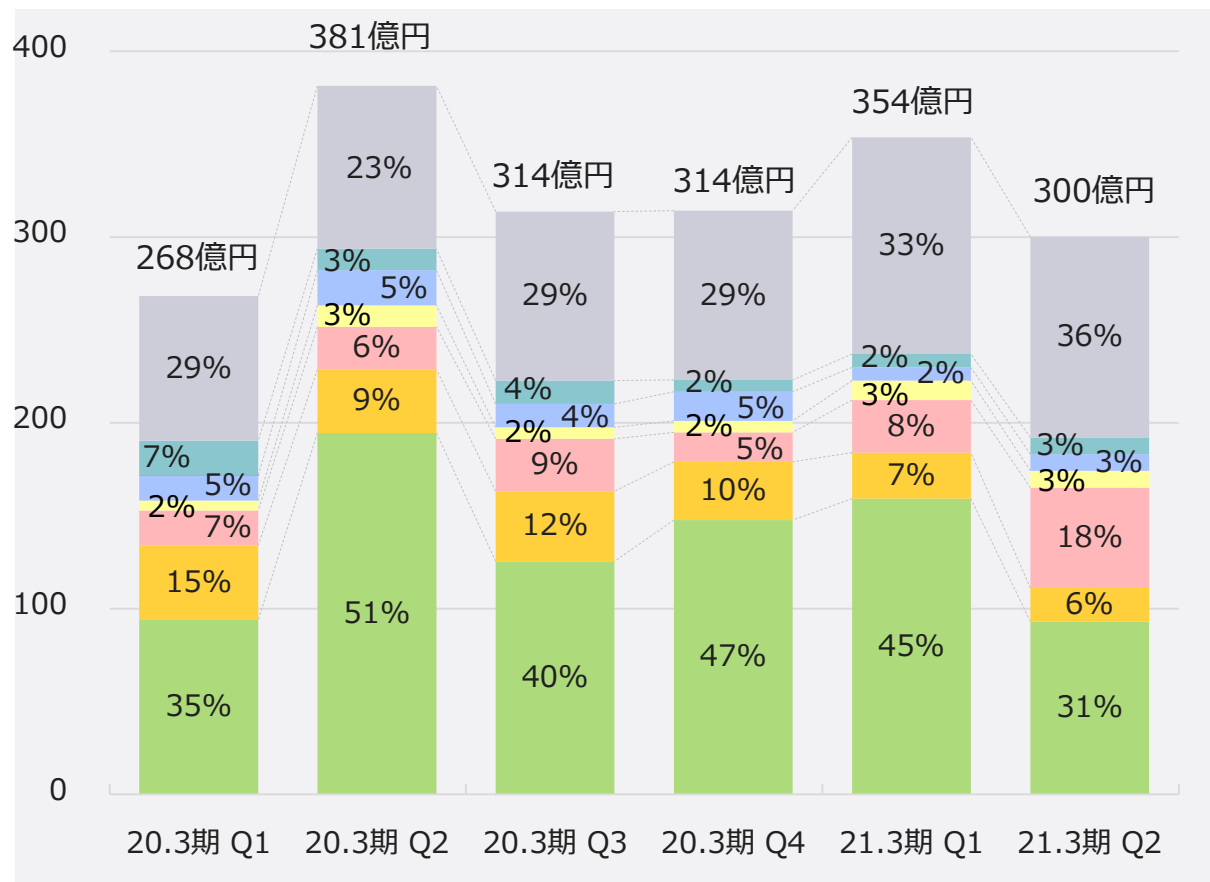


ロボットソリューション事業 地域別売上高



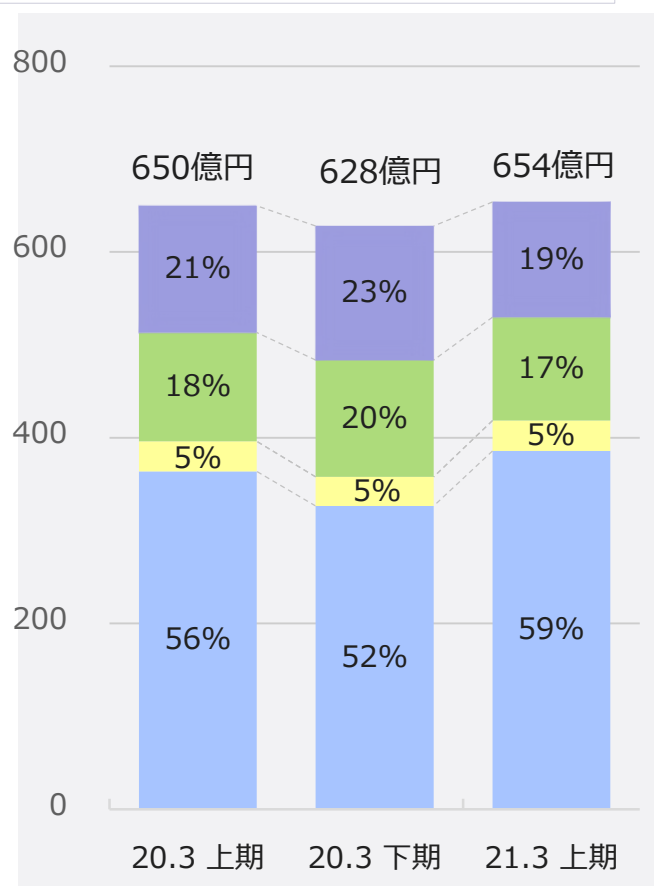
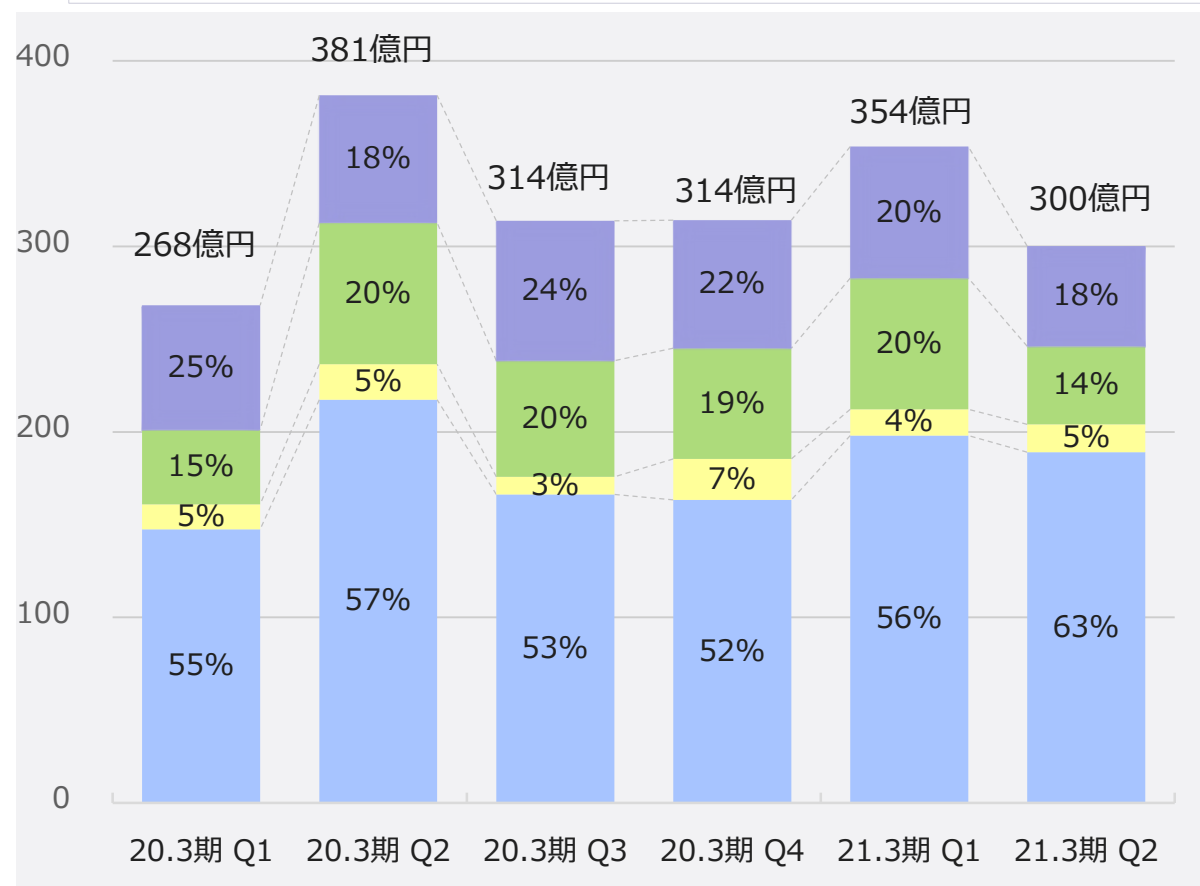
ロボットソリューション事業 業種別売上高

■ 通信
 ■ 車載
 ■ コンピュータ
 ■ サーバー
 ■ 家電
 ■ 産業機械
 ■ その他



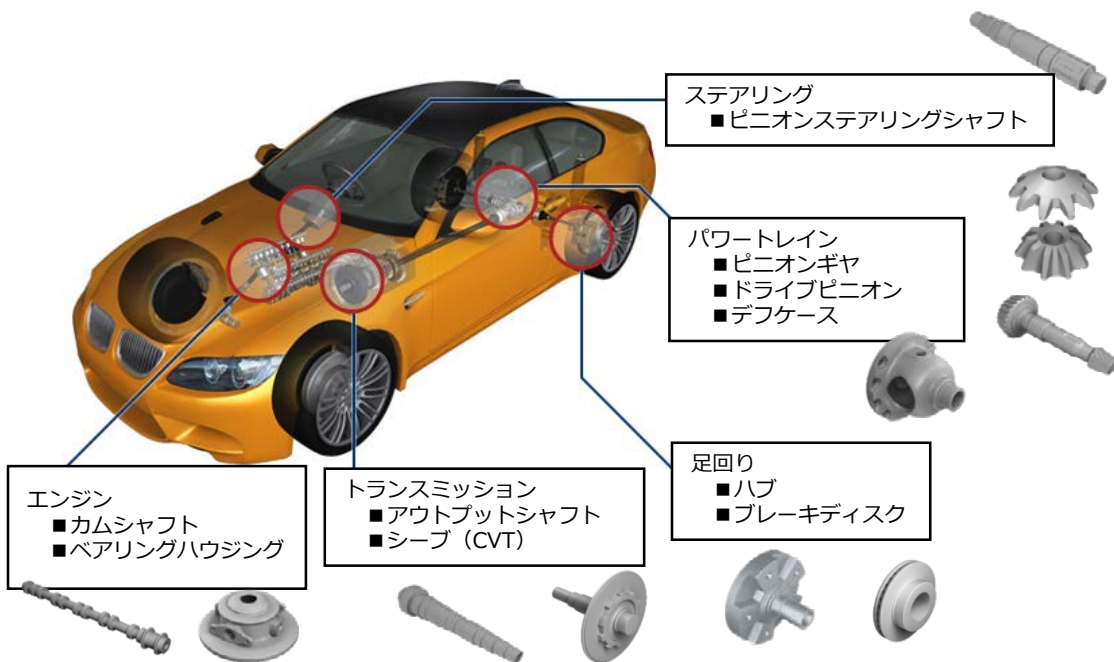
ロボットソリューション事業 機種別売上高

■ 高速装着機 (NXTシリーズ)
 ■ 汎用装着機 (AIMEXシリーズ)
 ■ その他装置
 ■ 部品・改造・修理



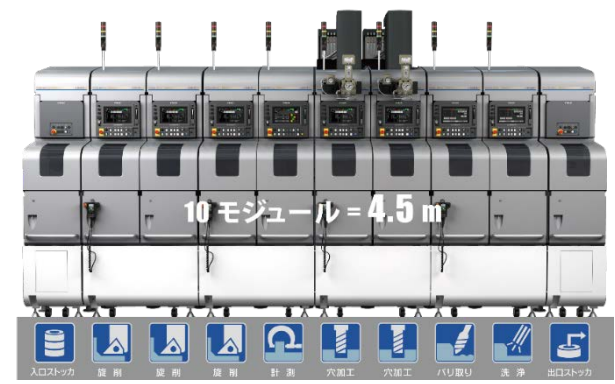
半期

マシンツール事業



モジュール型生産設備

DLFN



正面2スピンドル旋盤

横型NC旋盤

対向2スピンドル旋盤

CS SERIES

TN SERIES

AN SERIES

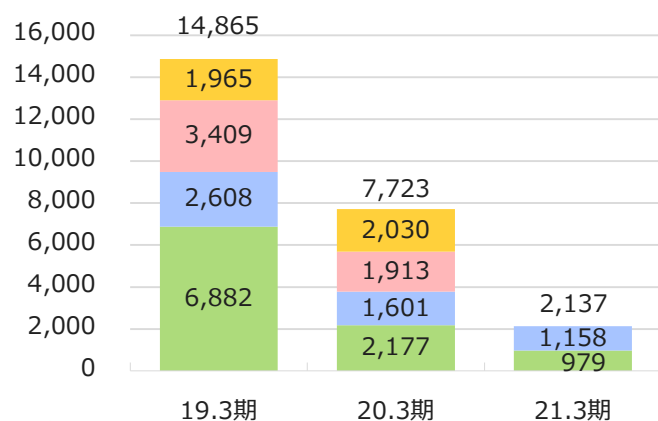


マシンツール事業 業績

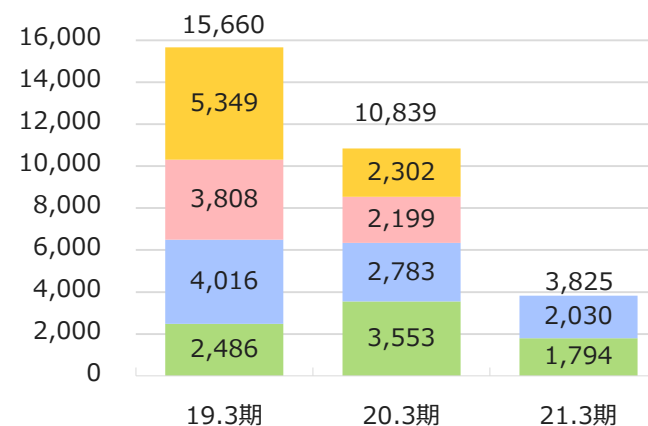
(百万円)

| | 20.3期 Q2 累計実績 | 21.3期 Q2 累計実績 | 対前年同期 | |
|------|------------------|------------------|--------|---------|
| | | | 額 | 率 |
| 受注高 | 3,779 | 2,137 | ▲1,642 | ▲43.4% |
| 売上高 | 6,337 | 3,825 | ▲2,512 | ▲39.6% |
| 営業利益 | 133 | ▲631 | ▲764 | ▲573.2% |
| 受注残高 | 5,891 | 3,645 | ▲2,246 | ▲38.1% |

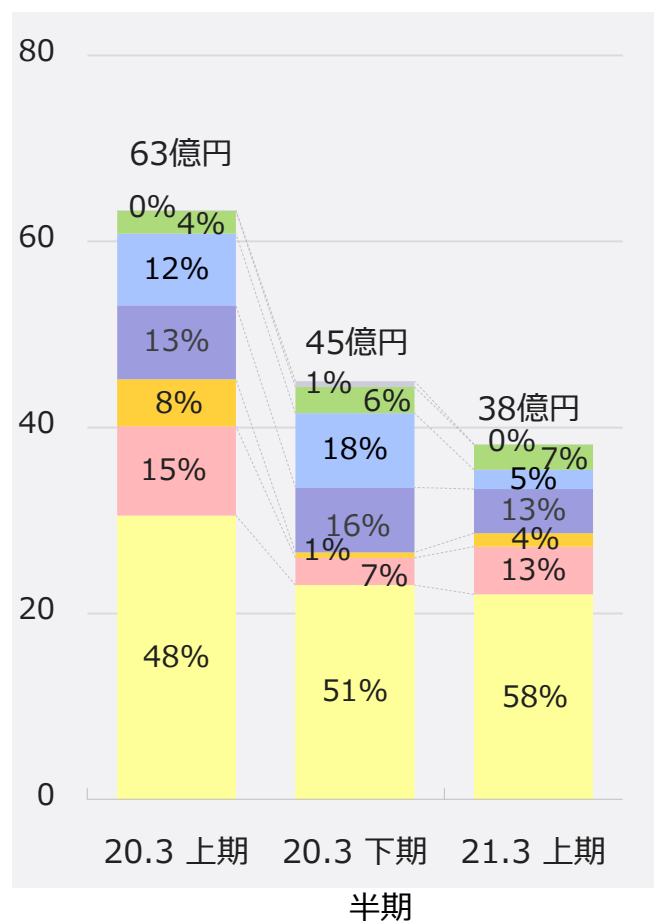
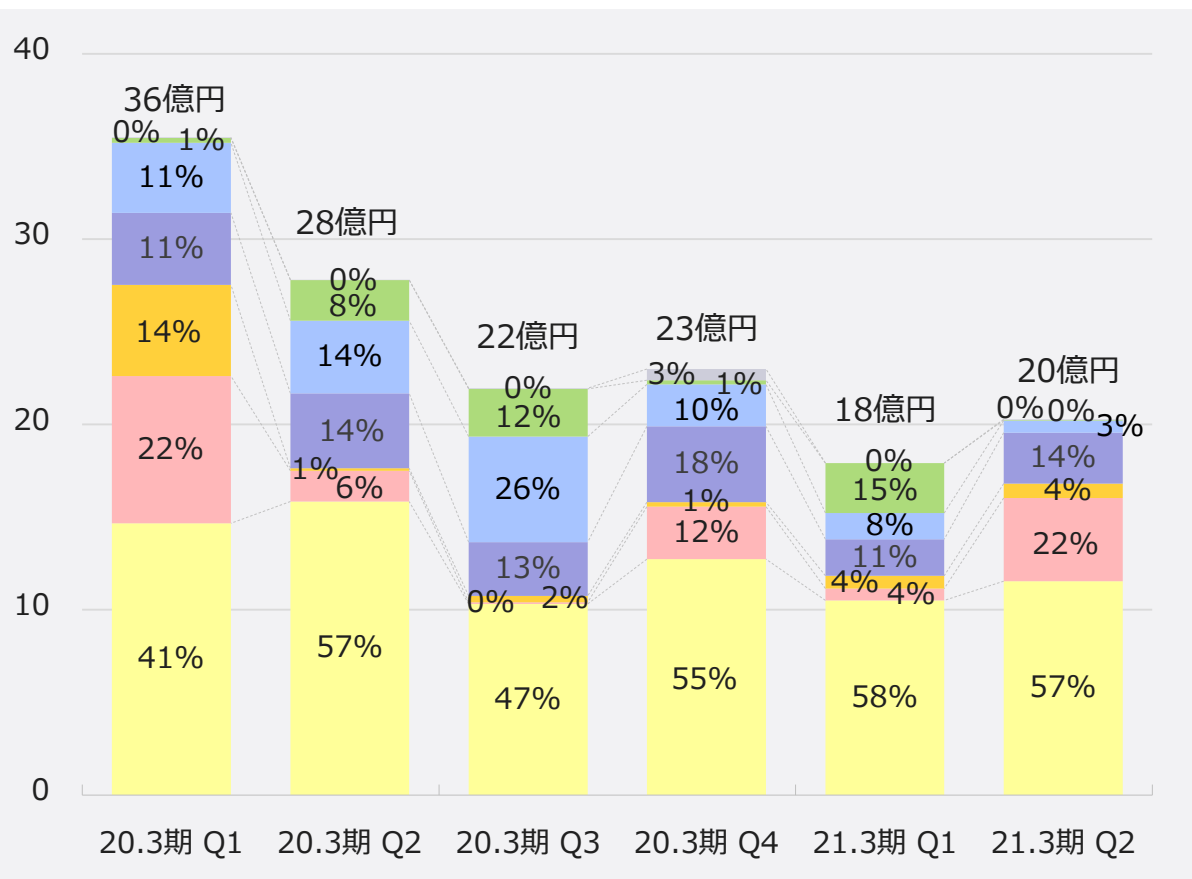
受注高



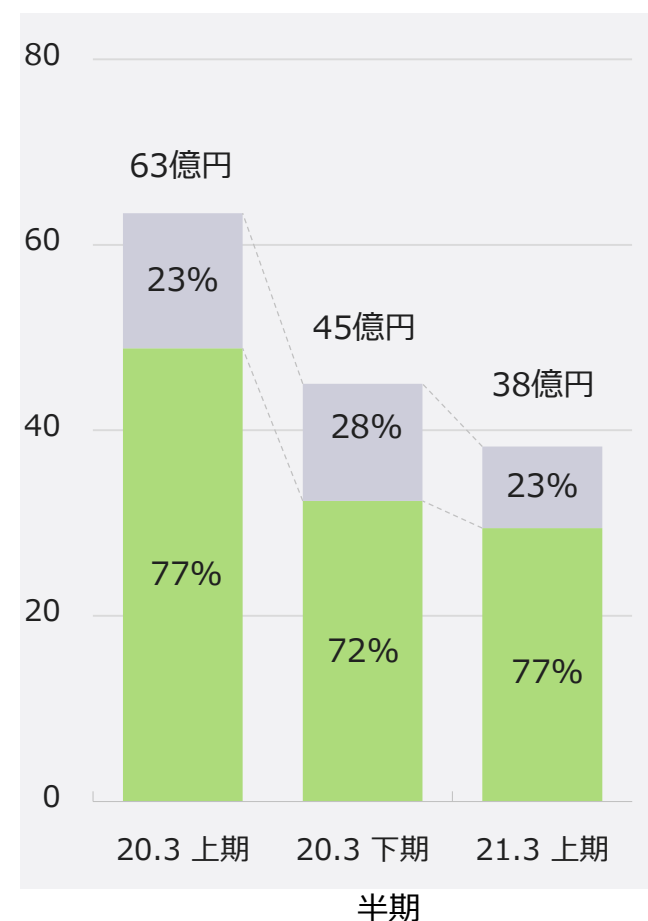
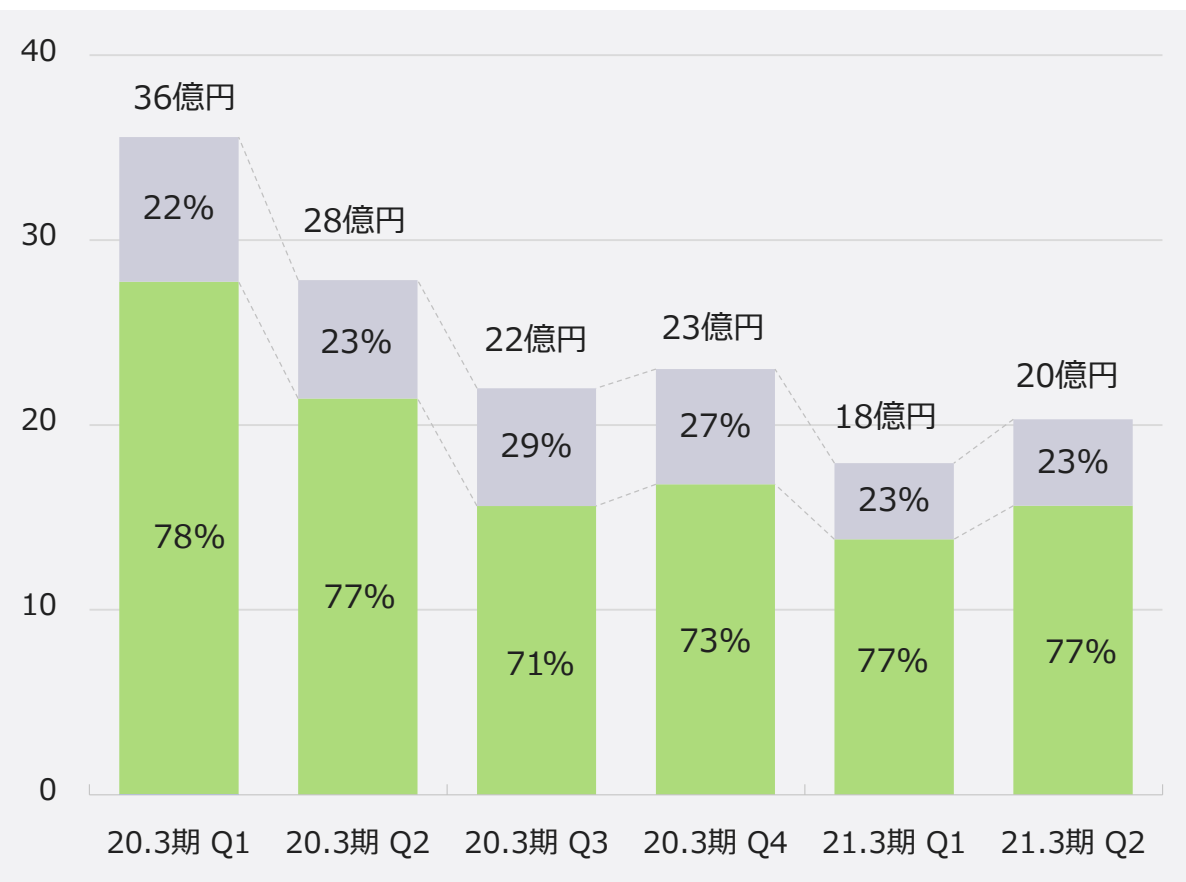
売上高



マシンツール事業 地域別売上高

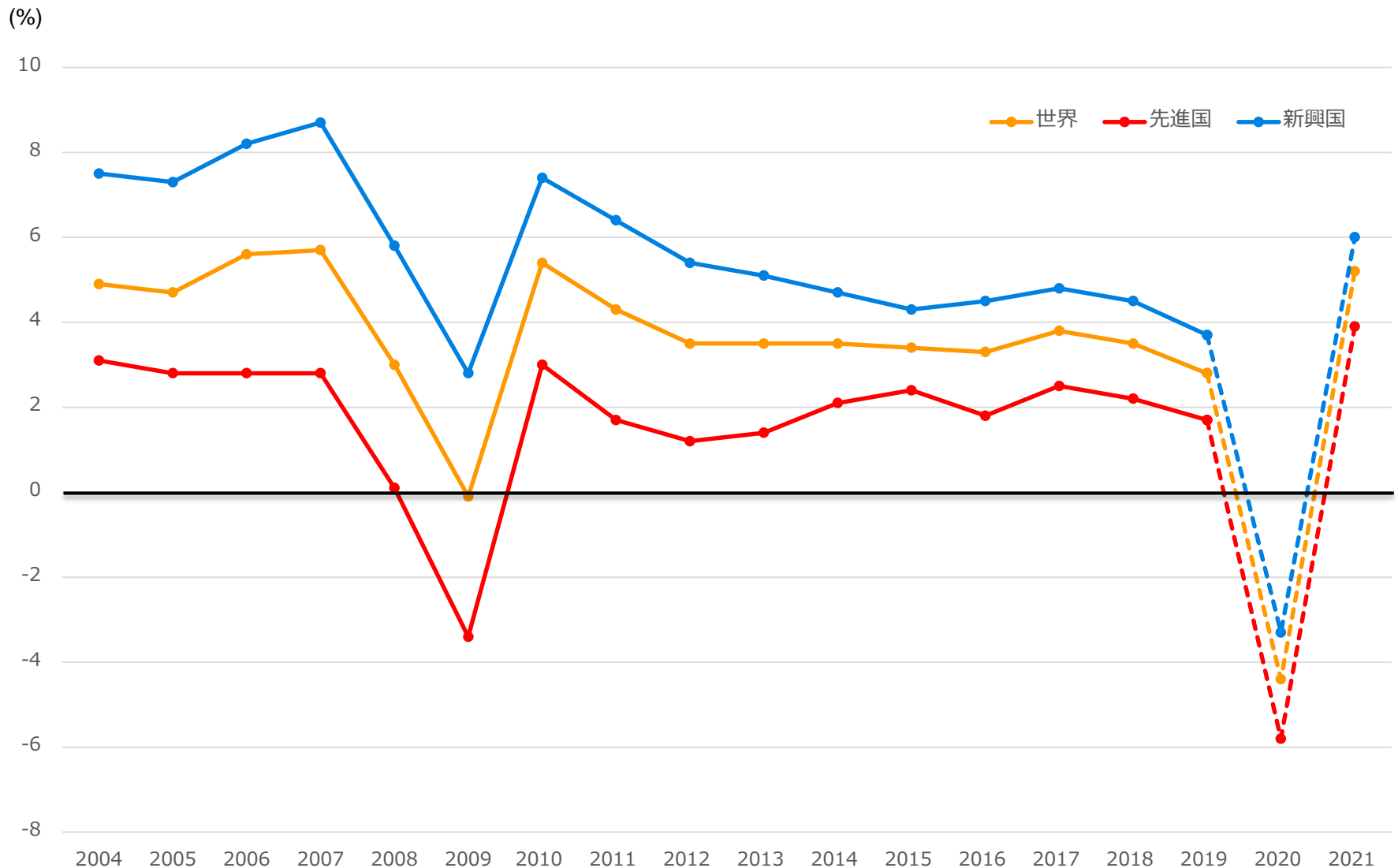


マシンツール事業 機種別売上高



2021年3月期 業績予想

世界の経済成長率



出典 : IMF, World Economic Outlook, October 2020.

各国・地域の製造業PMI（景況指数）

| | 20年3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|--------|-------|------|------|------|------|------|------|------|
| 世界 | 47.3 | 39.6 | 42.4 | 47.9 | 50.6 | 51.8 | 52.4 | 53.0 |
| 米国 | 48.5 | 36.1 | 39.8 | 49.8 | 50.9 | 53.1 | 53.2 | 53.4 |
| ユーロ圏 | 44.5 | 33.4 | 39.4 | 47.4 | 51.8 | 51.7 | 53.7 | 54.8 |
| 日本 | 44.8 | 41.9 | 38.4 | 40.1 | 45.2 | 47.2 | 47.7 | 48.7 |
| 台湾 | 50.4 | 42.2 | 41.9 | 46.2 | 50.6 | 52.2 | 55.2 | 55.1 |
| 韓国 | 44.2 | 41.6 | 41.3 | 43.4 | 46.9 | 48.5 | 49.8 | 51.2 |
| 中国 | 52.0 | 50.8 | 50.6 | 50.9 | 51.1 | 51.0 | 51.5 | 51.4 |
| インド | 51.8 | 27.4 | 30.8 | 47.2 | 46.0 | 52.0 | 56.8 | 58.9 |
| インドネシア | 45.3 | 27.5 | 28.6 | 39.1 | 46.9 | 50.8 | 47.2 | 47.8 |
| ロシア | 47.5 | 31.3 | 36.2 | 49.4 | 48.4 | 51.1 | 48.9 | 46.9 |
| ブラジル | 48.4 | 36.0 | 38.3 | 51.6 | 58.2 | 64.7 | 64.9 | 66.7 |

IHS MARKITより

連結業績予想

・ 直近（2020年8月7日）予想からの変更あり

（百万円）

| | 20.3期 通期実績 | 21.3期通期予想 | | | | |
|-------|---------------|-----------|---------|---------|--------|--------|
| | | 直近予想 | 今回予想 | 対前年同期 | | 対直近予想 |
| | | | | 額 | 率 | |
| 受注高 | 146,815 | 114,000 | 120,000 | ▲26,815 | ▲18.3% | +6,000 |
| 売上高 | 140,967 | 123,000 | 129,000 | ▲11,967 | ▲8.5% | +6,000 |
| 営業利益 | 19,571 | 12,500 | 17,600 | ▲1,971 | ▲10.1% | +5,100 |
| 営業利益率 | 13.9% | 10.2% | 13.6% | - | - | - |
| 経常利益 | 20,119 | 13,300 | 18,600 | ▲1,519 | ▲7.6% | +5,300 |
| 当期純利益 | 14,963 | 9,400 | 13,500 | ▲1,463 | ▲9.8% | +4,100 |

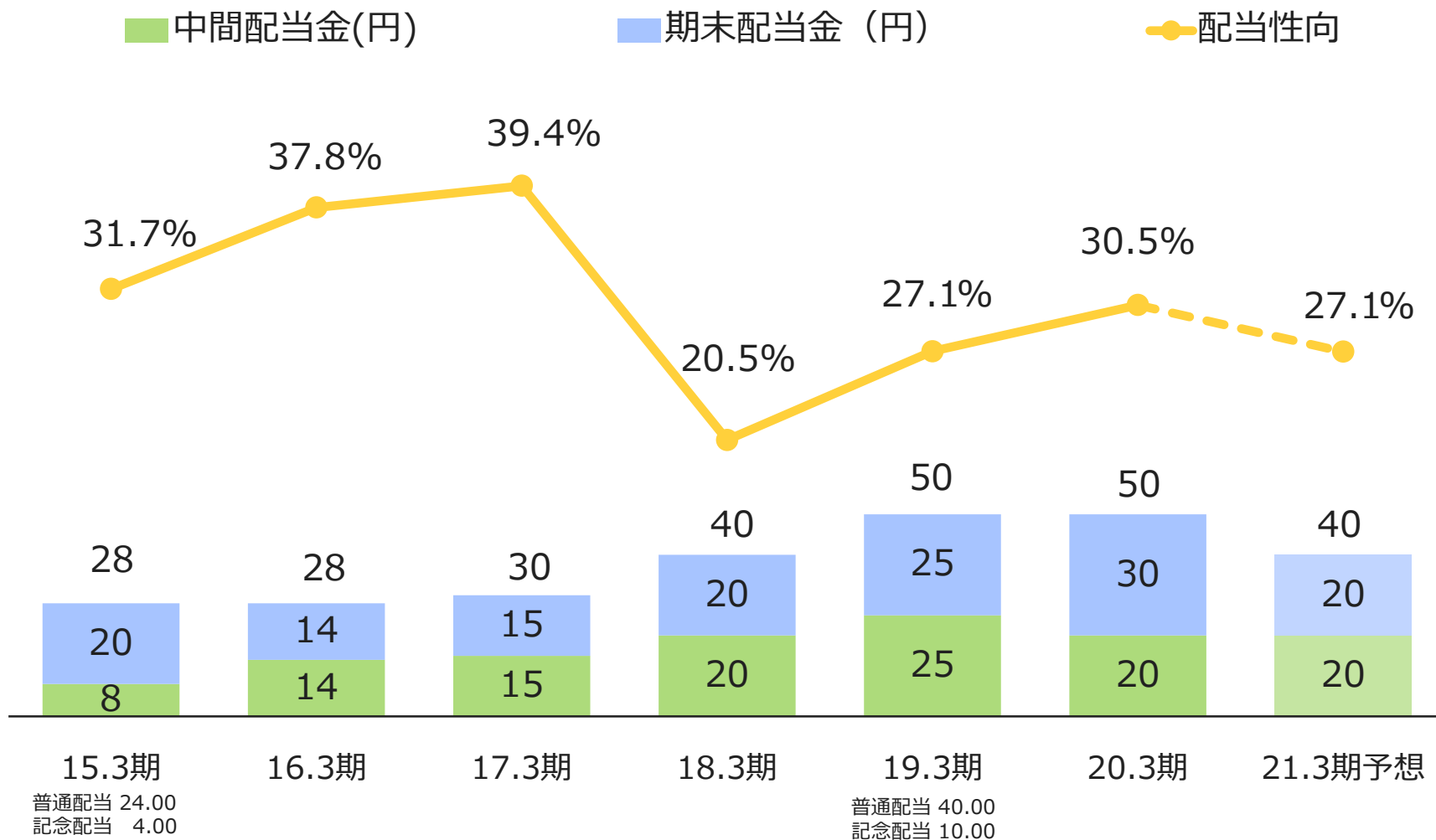
セグメント受注・売上予想

・ 直近（2020年8月7日）予想からの変更あり

（百万円）

| | | 20.3期 通期実績 | 21.3期通期予想 | | | | |
|-----------|-----|---------------|-----------|---------|---------|--------|--------|
| | | | 直近予想 | 今回予想 | 対前年同期 | | 対直近予想 |
| | | | | | 額 | 率 | |
| RS 事業 | 受注高 | 136,585 | 104,000 | 112,000 | ▲24,585 | ▲18.0% | +8,000 |
| | 売上高 | 127,763 | 112,500 | 119,500 | ▲8,263 | ▲6.5% | +7,000 |
| | 受注残 | 26,504 | 18,004 | 19,004 | ▲7,500 | ▲28.3% | +1,000 |
| MT 事業 | 受注高 | 7,723 | 6,500 | 5,500 | ▲2,223 | ▲28.8% | ▲1,000 |
| | 売上高 | 10,839 | 7,000 | 7,000 | ▲3,839 | ▲35.4% | ±0 |
| | 受注残 | 5,333 | 4,833 | 3,833 | ▲1,500 | ▲28.1% | ▲1,000 |
| その他 事業 | 受注高 | 2,507 | 3,500 | 2,500 | ▲7 | ▲0.3% | ▲1,000 |
| | 売上高 | 2,364 | 3,500 | 2,500 | +135 | +5.7% | ▲1,000 |
| | 受注残 | 313 | 313 | 313 | ±0 | - | ±0 |

1株当たり年間配当金・配当性向



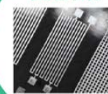
成長戦略・その他

ロボットソリューション事業

- SMT（表面実装）前後工程のラインナップ拡充
- トータルソリューションの提案、デジタルツインの実現
- IoT、M2MによるFUJI Smart Factoryの実現
- 多関節ロボットの拡充
- FPM-Trinityによる、“NEXT SMT”の確立

FUJI Smart Factory

回路印刷



FPM-Trinity

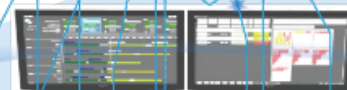


(試作機)

部品実装



3Dプリンター



NEXIM



Smart Wing



DBシリーズ



NXT-H



NXTR



AIMEX III



SFAB-α



sTower III



GPX-C

マシンツール事業

- 新市場・新規顧客の開拓
- 販売戦略と連動した新製品開発

新市場
新製品開発



TN SERIES



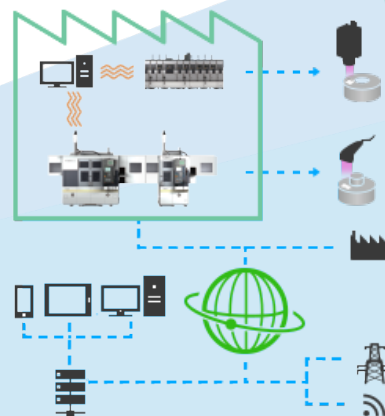
DLFn



AN SERIES

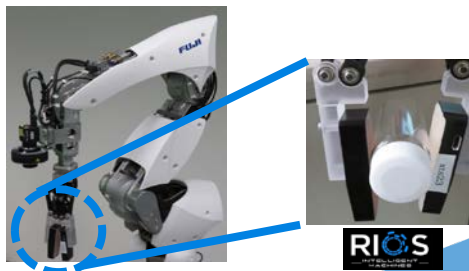


CS SERIES



次世代事業

FUJI Innovation Lab.



- RIOS社触覚デバイスによるハンドリングシステム開発

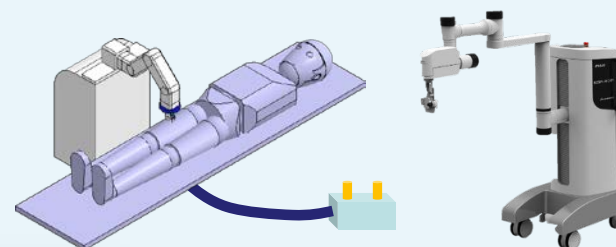
e-Sys

- ロボットシステムインテグレーター(Sier)向けプラットフォーム開発

- 医療、介護、物流分野への事業拡大
- 業務提携による異分野への参入
- ロボットの自動化を促進するプラットフォーム事業への参入
- シリコンバレーに設立したFUJI Innovation Labによる新技術の探求。現地スタートアップ企業とのアライアンス



- 物流自動化への取り組み



- 朝日インテック様との「エコーガイドシステム」共同開発



- グループ会社・ファスフォードテクノロジーによる半導体後工程装置の拡充

SDGsへの取り組み



当社は、事業活動を通じてSDGsの実現に貢献します。

●環境への取り組み

- 環境に配慮した省電力・省スペース製品の開発
- CO₂排出量削減に貢献する省エネルギー工場
- グリーン調達の推進



●平等な社会へ（ジェンダーと多様性）

- 性別・国籍によらない採用選考
- 「あいち女性輝きカンパニー」認証取得



●ガバナンスへの取り組み

- グループ行動憲章の制定とグループ会社全従業員への展開
- 取引先との健全なパートナーシップの構築



● 従業員の働き方改革と健康推進

- 健康経営優良法人の認定
- 社員が能力を発揮できる人事制度、人材育成



● 技術革新を通じた社会発展への貢献

- 電子部品実装ロボット・工作機械の開発を通じた自動化への貢献
- 既存技術の強みを活かし、介護ロボット・宅配ロッカーシステム・プラズマ装置などの新事業の開拓



● 地域との共生・教育

- “えいご”をつかって“かがく”を学ぶ
イングリッシュアフタースクール
「teracoya THANK」の運営
- 地域交流イベントへの積極的な参画



企業価値向上に向けて

F U J I には、働きがいのある会社およびブランド力の強化を狙い、部門横断で取り組む「企業価値向上委員会」があり、現在は14の部会が活動しています。

 BRAND 戦略部会



CSR部会



働き方改革推進部会



健康推進部会



クラブ活動活性化部会



プレゼン講習部会



IE人財育成部会



SDGs推進部会



環境部会



ペーパーレス推進部会



MES部会



改善改革部会



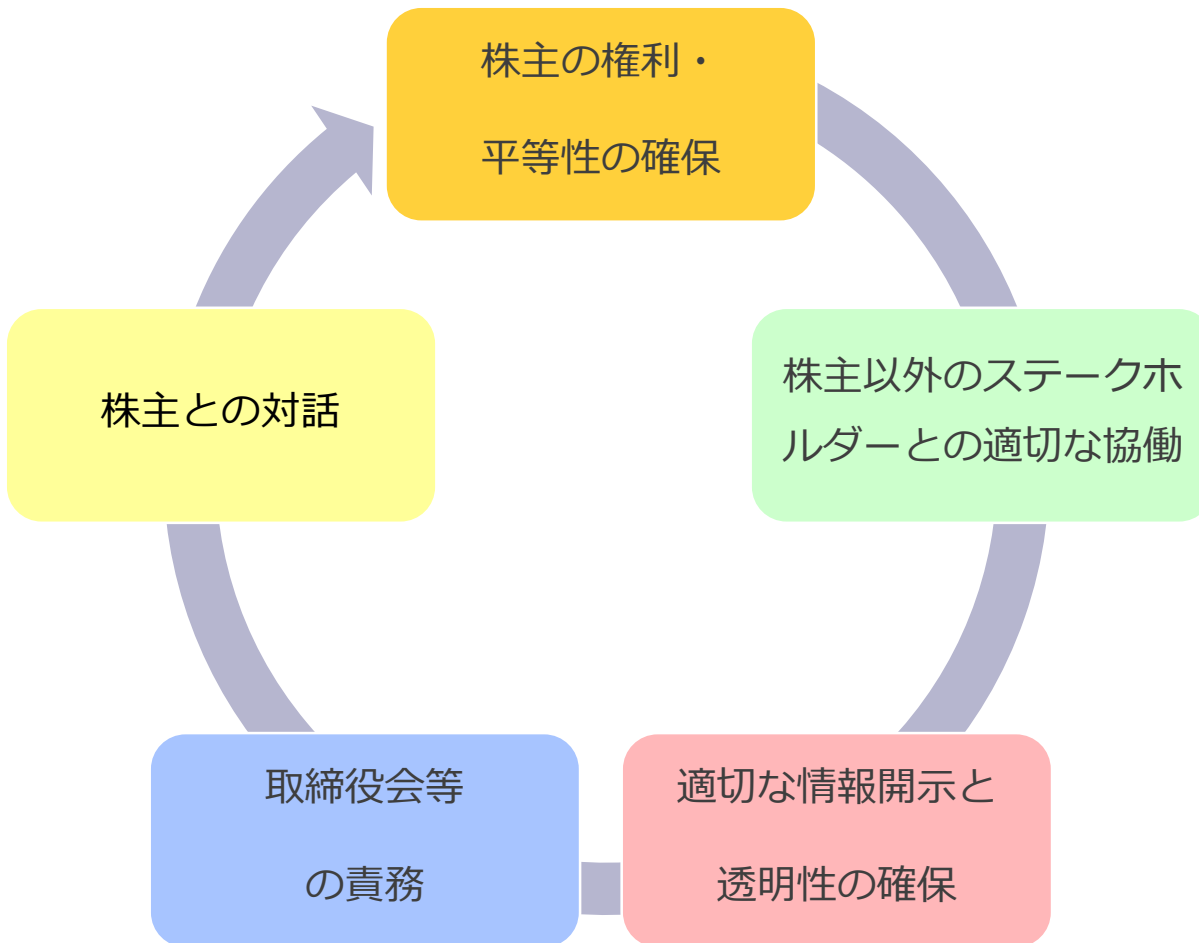
小集団活動部会



会議効率化部会

コーポレートガバナンス・コード

当社はコーポレートガバナンス・コードを踏まえて、企業価値の向上を目指してまいります。



1. 株主の権利・平等性の確保
 - ・ 英文開示の充実
 - ・ 招集通知の発送前電子開示
2. 株主以外のステークホルダーとの適切な協働
 - ・ 女性の活用を含む社内の多様性の確保
 - ・ 取引先・地域社会との絆
 - ・ 生き生きと働ける活力ある職場づくり
3. 適切な情報開示と透明性の確保
 - ・ コーポレートガバナンス報告書等への開示
 - ・ ホームページでの適切かつタイムリーな情報開示
4. 取締役会等の責務
 - ・ 取締役会の迅速な意思決定と業務の執行機能による経営のスピード化と責任の明確化
 - ・ 独立社外取締役の活用
5. 株主との対話
 - ・ IR説明会開催、SR面談の随時対応

お客様に感動を!



【本資料お取扱い上のご注意】

本資料を作成するにあたっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予測ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる場合があります。